

部の運営方針・課の目標設定書(平成30年度)

部コード	02	部名	企画財政部	部長名	渡辺 健成
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三次基本計画を着実に推進するため、第9期実施計画に位置付けた事業を適切に進行管理していきます。また、まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付ける施策や事業の着実な推進など人口減少対策に取り組みます。</li> <li>・行政評価制度を活用し、事業の適切な進行管理を行うとともに、行政改革の各取り組みとも連動しながら事業の改善に努めます。</li> <li>・ファシリティマネジメントを推進するため、公共施設等総合管理計画の基本方針を踏まえた個別施設計画の策定に向けて各施設の所管課を支援するとともに、適切に進行管理を行います。また、他部局と連携し、施設整備において積極的な調整を進めます。</li> <li>・湖北台地区に立地する湖北分署等の整備について、「湖北台地区公共施設整備方針」に基づき、計画的に整備を進めます。</li> <li>・新たな文化施設については、建設構想(案)に基づき、議会や市民の意見を聴いていきます。</li> <li>・成田線の増発や、成田線直通電車の品川方面への乗り入れ本数の拡大など、鉄道の利便性向上に向け取り組みます。</li> <li>・市民サービスの向上や効率的・効果的な行財政運営を図るため、近隣市町等と連携しながら、公共施設の相互利用や事務の共同処理の拡大など広域行政を一層進めるほか、引き続き、東葛中部地区総合開発事務組合のあり方を検討します。また、交流人口の拡大を図るため、引き続き手賀沼・手賀川を活かした取り組みを進めます。</li> <li>・2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みを進めます。</li> <li>・平和事業を市民の協力と参加のもとに実施し、平和の大切さについて市民とともに考えます。</li> <li>・厳しい財政状況が続く中、持続可能な財政運営を図るため、中期財政計画を指針として、限られた財源を効率的・効果的に活用しながら、計画的な予算の編成と執行を進めます。</li> <li>・市の歳入の根幹をなす市税の確保に向け、税目ごとの確かな賦課・徴収を行い、自主財源の確保に努めます。市税の徴収では、滞納整理等の強化にむけた取り組みを進めます。また、個人市民税の特別徴収を引き続き進めるとともに、口座振替とコンビニ納付の推進により徴収率の向上に努めます。さらに、納税者サービスの拡大に向け、引き続き、新たな手法を検討します。市税以外の収入では、ふるさと納税を引き続き推進し、寄附者の増加に繋がるよう魅力ある返礼品の企画・発掘に努め、収入の増加を図ります。</li> <li>・予算編成では、歳出において扶助費や公債費などの増加が見込まれるため、歳入に見合った歳出が基本であるとの認識のもと、行政評価等と連動させながら経常的経費の削減を図ります。</li> <li>・予算編成状況や決算状況、財務書類、財政白書、健全化比率等の公表など、市の財政状況について、広報やホームページなどを通じて市民にわかりやすくお知らせします。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に沿った事業の進行管理を適正に行うことができた。</li> <li>・これまで懸案であった、湖北台地区の公共施設の整備と新たな文化施設については、想定通りに取り組むことができた。</li> </ul>	
				部の運営方針に対する部全体の総合評価	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・部の運営方針に掲げた各課の取組みについては、概ね想定どおりに進行できた。</li> <li>・新たな文化施設については、「文化交流拠点施設建設構想(案)」を平成31年度の春のふれあい懇談会に提示することを目指す。</li> </ul>	



課コード	01	課名	企画課	課長名	長谷川 哲也
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本構想、基本計画、実施計画に基づき、総合的・計画的な行政運営を図るとともに、部門横断的な行政課題に対応するため、庁議や活力ある地域づくり推進会議などを開催し、庁内の総合的な調整や情報共有を図ります。</li> <li>・行政評価制度を活用し、第三次基本計画の施策や、第9期実施計画に位置づけられた事業の適切な進行管理を行い、事業の改善に努めます。</li> <li>・湖北台地区の公共施設の整備については、整備方針(案)に基づき、庁内の連絡調整を図ります。</li> <li>・新たな文化交流拠点施設については、建設構想案の検討状況を議会や市民に示していきます。</li> <li>・成田線の増発などを引き続き強くJR東日本に働きかけます。</li> <li>・市民サービスの向上や効率的・効果的な行財政運営のため、近隣市町との連携を強化し、事務の共同処理の拡大や共通課題の解決に向けた取り組みを進めるとともに、公共施設などの相互利用の拡大に向けた取り組みを進めます。</li> <li>・柏市、流山市と連携しながら、東葛中部地区総合開発事務組合のあり方を検討します。また、ウイングホール柏斎場では、今後の火葬需要を踏まえた施設整備を計画的に進めていきます。障害者支援施設「みどり園」では、市民サービスの向上や効率的で効果的な運営などの視点からモニタリングを実施し、利用者サービスの向上に努めます。</li> <li>・我孫子市、柏市、印西市と国や県の機関で構成する手賀沼・手賀川活用推進協議会では、29年度に策定したアクションプランに基づいて、手賀沼周辺の魅力向上に向けたサイクリングロードの整備などの取り組みを進めていきます。</li> <li>・「平和の灯」や「サダコ鶴」などを活用するとともに、若者による平和リレー講座を小学校で開催するなど、戦争や原爆の恐ろしさ、平和の大切さを次の世代に伝えていく取り組みを引き続き進めていきます。また、8月に12人の中学生を広島に派遣します。</li> <li>・平成29年度からスタートした第三次国際化推進基本方針に基づいて国際化推進事業を着実に進めます。</li> <li>・平成27年度に策定した我孫子市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、若い世代の定住化や少子化などの地域課題の解決に向けた取り組みを大学や民間企業等と連携しながら総合的に進めます。</li> <li>・2018年のソフトボール世界大会や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の情報収集に努めるとともに、事前合宿誘致に向けた取り組みを関係課とともに進めます。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三次総合計画を着実に進めるため、行政評価を活用し、事業の進行管理を図った。</li> <li>・事業改善に向けた新しい試みとして「各所管課において検討していただきたい事項」を全庁に発信することで、職員意識改革につながるとともに、一部、予算に反映することができた。</li> <li>・住民との意見交換を重ね、大筋の合意のもと、9月に「湖北台地区公共施設(第1期整備)の整備方針」を策定できた</li> <li>・秋のふれあい懇談会で「文化交流拠点施設建設構想(案)とりまとめに向けた中間報告」を提示するとともに、意見募集を実施したことにより幅広い意見を聴くことができた。</li> <li>・鉄道の利便性向上の取組みにより、常磐線から成田方面へ直通する列車の我孫子駅停車時分を短縮することによる夜間帯の運転間隔が改善された。</li> <li>・東葛6市が連携し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会聖火リレーの招致に向けて、千葉県知事にルート並びにランナーの選定に関する要望書を手渡すことができた。</li> </ul>	
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の抱える個別事業の負担が大きく、イベントなど季節的に集中する時期も考慮して人員配置を考える必要がある。部門横断的に対応しなければならない事業が増える中で、本来関わりの大きい部署が担当するという原則を徹底していかないと本来の部門調整や企画業務に携われず、企画課としての役割が機能しない恐れがある。重点的に取り組む事業については、新たな組織を作るなど対応していく必要がある。</li> </ul>					



4. 原因分析・改善策	
(課長) ・事業推進に際して新たな組織は作れないため、企画調整担当を計画・渉外の2チームに分けた。その結果、イベントなど季節的に集中する時期の職員間の調整は減少した。	(部長) ・特になし。

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名(個別事業)	重づけ該当	施策コード	指標	単位	現況値	目標値	実績値	達成率(%)	評価	
1 都市間交流の推進	重無	84002	基本方針策定の進捗率	%	0	10	0	0	現状	
2 国際交流活動への支援	重無	43101	補助する事業の数	事業	10	10	10	100	現状	
3 在住外国人支援事業	重無	43201	外国人のための日本語教室開催数	回	70	70	69	98.57	現状	
4 平和事業の実施	重無	51102	派遣中学生発表会の来場者数の増加率(30年度の来場者数/2)	%	100	100	106	106	現状	
5 常磐線の利便性向上	重4	63401	要望事業数	項目	3	3	3	100	現状	
6 成田線の輸送力強化と利便性向上	重4	63401	要望実績数	項目	13	10	14	140	現状	
7 施政方針・一般報告等の作成	重無	81101	施政方針・市政一般報告、ふれあい懇談会ホームページへのアク	件	1,219	2,500	3,886	155.44	現状	
8 庁議の運営	重無	83101	連絡調整率(連絡調整された議題数/連絡調整を必要とする議題)	%	100	100	100	100	現状	
9 議会運営の支援	重無	83101	答弁検討会の調整率	%	100	100	100	100	現状	
10 湖北台地区公共施設整備の検討	重無	83101	湖北台地区公共施設の整備方針策定の進捗率	%	100	100	100	100	現状	

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名（個別事業）	重 施 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価	
11 総合計画の策定と進行管理	重無	83101	事業実施率（実施済事業数／実施予定事業数）	%	100	100	100	100	現状	
12 行政評価の推進	重無	83102	事務事業の改善策の実施率（30年度から廃止・休止した事務事	%	100	100	100	100	現状	
13 東葛中部地区総合開発事務組合の運営	重無	84002	3市の効率的な運営に向けた取り組み数	件	1	1	1	100	現状	
14 東葛広域行政連絡協議会	重無	84002	課題への取り組み数	件	1	1	1	100	現状	
15 JOBANアートライン協議会	重無	84002	イベント等の開催回数	件	1	1	2	200	現状	
16 活力ある地域づくり推進会議	重無	83101	検討事項のうち、対応方針が定まった事項の割合	%	0	100	100	100	現状	
17 柏レイソルホームタウン事業	重無	84002	我孫子ホームタウンデーの開催回数	回	1	1	1	100	現状	
18 手賀沼・手賀川活用推進協議会	重無	84002	アクションプランに位置付けられた広域連携にかかる施策のうち	%	0	20	20	100	現状	
19 新たな文化交流拠点施設整備の検討	重無	53101	取りまとめの進捗率	%	30	100	80	80	現状	
20 近隣市等とのまちづくり連絡協議会	重無	84001	新たに利用できる公共施設の数	件	0	1	0	0	現状	
21 大学との連携	重無	81201	相互連携事業の取り組み数	件	2	3	2	66.67	現状	
22 成田空港活用協議会への参画	重4	63401	事業の提案数	案	1	1	1	100	現状	
23 我孫子市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理	重無	83101	総合戦略に位置付けた事業の検証率	%	100	100	100	100	現状	
24 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取組	重無	43101	受け入れ態勢整備の進捗状況	%	0	40	0	0	見直し	
25 高野山新田地区活性化事業の推進	重無	83101	高野山新田地区で実施されている事業数	事業	0	1	1	100	現状	

部の運営方針・課の目標設定書(平成30年度)

部コード	02	部名	企画財政部	部長名	渡辺 健成
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>第三次基本計画を着実に推進するため、第9期実施計画に位置付けた事業を適切に進行管理していきます。また、まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付ける施策や事業の着実な推進など人口減少対策に取り組みます。</li> <li>行政評価制度を活用し、事業の適切な進行管理を行うとともに、行政改革の各取り組みとも連動しながら事業の改善に努めます。</li> <li>ファシリティマネジメントを推進するため、公共施設等総合管理計画の基本方針を踏まえた個別施設計画の策定に向けて各施設の所管課を支援するとともに、適切に進行管理を行います。また、他部局と連携し、施設整備において積極的な調整を進めます。</li> <li>湖北台地区に立地する湖北分署等の整備について、「湖北台地区公共施設整備方針」に基づき、計画的に整備を進めます。</li> <li>新たな文化施設については、建設構想(案)に基づき、議会や市民の意見を聴いていきます。</li> <li>成田線の増発や、成田線直通電車の品川方面への乗り入れ本数の拡大など、鉄道の利便性向上に向け取り組みます。</li> <li>市民サービスの向上や効率的・効果的な行財政運営を図るため、近隣市町等と連携しながら、公共施設の相互利用や事務の共同処理の拡大など広域行政を一層進めるほか、引き続き、東葛中部地区総合開発事務組合のあり方を検討します。また、交流人口の拡大を図るため、引き続き手賀沼・手賀川を活かした取り組みを進めます。</li> <li>2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みを進めます。</li> <li>平和事業を市民の協力と参加のもとに実施し、平和の大切さについて市民とともに考えます。</li> <li>厳しい財政状況が続く中、持続可能な財政運営を図るため、中期財政計画を指針として、限られた財源を効率的・効果的に活用しながら、計画的な予算の編成と執行を進めます。</li> <li>市の歳入の根幹をなす市税の確保に向け、税目ごとの的確な賦課・徴収を行い、自主財源の確保に努めます。市税の徴収では、滞納整理等の強化にむけた取り組みを進めます。また、個人市民税の特別徴収を引き続き進めるとともに、口座振替とコンビニ納付の推進により徴収率の向上に努めます。さらに、納税者サービスの拡大に向け、引き続き、新たな手法を検討します。市税以外の収入では、ふるさと納税を引き続き推進し、寄附者の増加に繋がるよう魅力ある返礼品の企画・発掘に努め、収入の増加を図ります。</li> <li>予算編成では、歳出において扶助費や公債費などの増加が見込まれるため、歳入に見合った歳出が基本であるとの認識のもと、行政評価等と連動させながら経常的経費の削減を図ります。</li> <li>予算編成状況や決算状況、財務書類、財政白書、健全化比率等の公表など、市の財政状況について、広報やホームページなどを通じて市民にわかりやすくお知らせします。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>厳しい財政状況が続く中、持続可能な財政運営を図るため、国の制度改正や景気動向に伴って変動する税収等の財源を的確に捉え、新たに発生する行政需要等に適切に対応できるよう中期財政計画の見直しを行った。</li> <li>ふるさと納税については、ふるさと納税の増加を図るためにお礼品を拡充したことなどにより、当初想定した以上の実績をあげることができた。</li> <li>扶助費などの社会保障関係費や公債費が増加しており、歳入に見合った歳出が予算の基本であるとの認識のもと、行政評価や事業仕分けなどと連動させながら予算編成を行った。</li> <li>市の財政状況については、市民にわかりやすい情報提供を意識して、広報やホームページなどによりお知らせした。</li> </ul>	
				部の運営方針に対する部全体の総合評価	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>部の運営方針に掲げた各課の取組みについては、概ね想定どおりに進んできた。</li> <li>新たな文化施設については、「文化交流拠点施設建設構想(案)」を平成31年度の春のふれあい懇談会に提示することを目指す。</li> </ul>	

課コード	03	課名	財政課	課長名	山元 真二郎
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>財政運営の健全性を確保するための指針となる中期財政計画では、地方税制や社会保障制度の改正、景気動向に伴って変動する税収等の財源を的確に捉えていきます。また、第9期実施計画に位置付ける事業を進めるための財源を確保するとともに、新たに発生する行政需要に対応できるよう適切な見直しを行っていきます。</li> <li>予算編成をとおして事務事業の更なる徹底的な見直しを行い、また、行政評価や事業仕分けの結果を踏まえながら、経常的経費の節減に取り組むとともに、投資的経費の重点的・効果的な配分を行い、より効率的・効果的な財政運営を進めます。また、引き続き国・県支出金に関する情報収集に努め、積極的な活用を図ります。</li> <li>ふるさと納税を推進することにより、我孫子市を応援してくれる納税者を増やし、市税収入以外の歳入増加を図ります。また、寄附者へのお礼として我孫子市の特産品を活用し、地元特産品のPRに繋がります。さらに寄附の使い道を明確にし、市ホームページなどで周知していきます。</li> <li>市の財政状況や予算編成状況については、より深く理解していただくために、広報・ホームページ・出前講座を活用します。また、財政白書については、統一的な基準による財務書類等を掲載するなど、より充実した報告書にします。</li> <li>複式簿記を前提とした統一的な基準による財務書類等については、関係課(会計課、施設管理課)との調整を図りながら作成し、予算編成等での活用方法について検討していきます。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>中期財政計画は、国の制度改正や景気動向に伴って変動する税収等の財源を的確に捉え、新たに発生する行政需要等に適切に対応できるよう毎年度見直しを行っている。</li> <li>平成31年度予算編成では、我孫子駅構内へのエレベーター設置に伴う実施設計や布佐南公園のバリアフリー化推進など、住みやすいまちづくりの基盤を整備するための事業をはじめ、幼稚園の認定こども園への移行を支援するほか、学童保育室とあびっ子クラブの民営化など、若い世代が子育てしやすい環境をつくるための取り組み、水害対策や消防施設の整備など、市民の安全・安心を守るための事業を中心に実施していく。</li> <li>経常的経費については、事業仕分けや行政評価と連動しながら事業の選択と集中を進め、継続的な経費削減に努めている。</li> <li>現行制度で見込まれる国・県支出金については、法令や制度を精査し積極的に活用した。</li> <li>財政状況の提供については、予算編成状況や決算状況等について市広報・ホームページを活用して周知に努めた。</li> <li>統一的な基準による財務書類については、関係課との調整を図りながら作成し、その結果についての分析報告書を取りまとめた。</li> </ul>	
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>的確な歳入・歳出額を把握することは、社会経済状況や国の制度改正に大きな影響を受けることから容易ではありませんが、できる限り情報収集に努め、適切な対応を図ります。</li> <li>厳しい財政状況が続く中、職員一人ひとりがコスト意識を強く持ち、我孫子市が置かれている財政状況を正しく認識することが必要なため、今後更なる意識改革を図っていきます。</li> </ul>					

4. 原因分析・改善策	
(課長)	(部長)
<ul style="list-style-type: none"> <li>国の制度改正や景気の動向など市を取り巻く社会経済環境の変化は、財政運営に大きな影響を与えることから、国・県からの通知により情報を得るとともに、課員全員が意識を高く持ち、自発的な収集と共有に努めていきます。</li> <li>予算に係る説明会や庁内研修などを通じて、職員に対し市の財政状況についての情報を積極的に提供していくとともに、予算要求や流用・予備費充用要求について、必要性や緊急性、財源確保などの観点から厳しく精査し、その根拠を丁寧に説明することで、コスト意識の醸成を図っていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の財政運営に影響を与える外部環境の変化については、課全体で情報収集に努め、共有を図っていきます。</li> <li>市の厳しい財政状況について、機会を捉えて繰り返し情報を提供するとともに、事業の効率化の徹底を全庁的に促し、職員の意識改革を図っていきます。</li> </ul>

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名(個別事業)		重 プ 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率(%)	評 価
1	財政情報の提供	重無	83301	財政情報提供におけるホームページへのアクセス件数	件	7,398	8,000	18,866	235.83	現状
2	中期財政計画の見直し	重無	83301	計画2年度・3年度の経常収支の平均	百万	△133	10	87	870	現状
3	予算編成	重無	83302	財政構造の弾力性を測る指標の一つである経常収支比率	%	96.4	93	95.3	97.59	現状
4	債務負担行為支払事務	重無	83302	債務負担行為のうち新規委託等用地取得費分(3年間の平均)	億円	0.6	0.6	6.8	8.82	現状
5	決算事務	重無	83302	当該年度経常収支比率	%	96.4	93	95.3	97.59	現状
6	財政事務	重無	83302	進捗率(会議等へ出席した回数・期限内に提出した調査件数/会議)	%	100	100	100	100	現状
7	基金の管理事務	重無	83303	財政調整基金の年度末残高	百万	2,822	2,200	2,072	94.18	現状
8	交付税事務	重無	83303	期限内に回答できた件数/問い合わせ件数	%	100	100	100	100	現状
9	起債事務	重無	83303	新規市債の実発行額	億円	26.8	26	27	96.3	現状
10	補助金事務	重無	83303	一般会計予算総額に対して、施策的補助金が占める割合	%	4.06	2.5	2.6	96.15	現状

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名（個別事業）		重 施 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価
11	受益者負担の見直し	重無	83303	原価計算の実施率	%	100	100	0	0	現状
12	ふるさと納税の推進	重無	83303	ふるさと納税寄附金額	千円	8,472	7,000	12,729	181.84	現状
13	統一的な基準による地方公会計の整備	重無	83301	進捗率（財務書類等の作成・公表）	%	0	100	100	100	現状

部の運営方針・課の目標設定書(平成30年度)

部コード	02	部名	企画財政部	部長名	渡辺 健成
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>第三次基本計画を着実に推進するため、第9期実施計画に位置付けた事業を適切に進行管理していきます。また、まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付ける施策や事業の着実な推進など人口減少対策に取り組みます。</li> <li>行政評価制度を活用し、事業の適切な進行管理を行うとともに、行政改革の各取り組みとも連動しながら事業の改善に努めます。</li> <li>ファシリティマネジメントを推進するため、公共施設等総合管理計画の基本方針を踏まえた個別施設計画の策定に向けて各施設の所管課を支援するとともに、適切に進行管理を行います。また、他部局と連携し、施設整備において積極的な調整を進めます。</li> <li>湖北台地区に立地する湖北分署等の整備について、「湖北台地区公共施設整備方針」に基づき、計画的に整備を進めます。</li> <li>新たな文化施設については、建設構想(案)に基づき、議会や市民の意見を聴いていきます。</li> <li>成田線の増発や、成田線直通電車の品川方面への乗り入れ本数の拡大など、鉄道の利便性向上に向け取り組みます。</li> <li>市民サービスの向上や効率的・効果的な行財政運営を図るため、近隣市町等と連携しながら、公共施設の相互利用や事務の共同処理の拡大など広域行政を一層進めるほか、引き続き、東葛中部地区総合開発事務組合のあり方を検討します。また、交流人口の拡大を図るため、引き続き手賀沼・手賀川を活かした取り組みを進めます。</li> <li>2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みを進めます。</li> <li>平和事業を市民の協力と参加のもとに実施し、平和の大切さについて市民とともに考えます。</li> <li>厳しい財政状況が続く中、持続可能な財政運営を図るため、中期財政計画を指針として、限られた財源を効率的・効果的に活用しながら、計画的な予算の編成と執行を進めます。</li> <li>市の歳入の根幹をなす市税の確保に向け、税目ごとの的確な賦課・徴収を行い、自主財源の確保に努めます。市税の徴収では、滞納整理等の強化にむけた取り組みを進めます。また、個人市民税の特別徴収を引き続き進めるとともに、口座振替とコンビニ納付の推進により徴収率の向上に努めます。さらに、納税者サービスの拡大に向け、引き続き、新たな手法を検討します。市税以外の収入では、ふるさと納税を引き続き推進し、寄附者の増加に繋がるよう魅力ある返礼品の企画・発掘に努め、収入の増加を図ります。</li> <li>予算編成では、歳出において扶助費や公債費などの増加が見込まれるため、歳入に見合った歳出が基本であるとの認識のもと、行政評価等と連動させながら経常的経費の削減を図ります。</li> <li>予算編成状況や決算状況、財務書類、財政白書、健全化比率等の公表など、市の財政状況について、広報やホームページなどを通じて市民にわかりやすくお知らせします。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>各税目の適正な課税及び課税客体の把握に努めたが、一部、課税誤りが発生してしまった。課税誤りになったものについては、速やかに修正処理を行った。</li> <li>市民税の徴収率の向上のため、特別徴収の推進に努めた。</li> </ul>	
				部の運営方針に対する部全体の総合評価	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>部の運営方針に掲げた各課の取組みについては、概ね想定どおりに進行できた。</li> <li>新たな文化施設については、「文化交流拠点施設建設構想(案)」を平成31年度の春のふれあい懇談会に提示することを目指す。</li> </ul>	



課コード	04	課名	課税課	課長名	中野 信夫
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>歳入の根幹である市税の確保に向け、税目ごとの的確な賦課を行い、自主財源の確保に努めます。</li> <li>電子申告(個人市民税(給与支払報告書)、法人市民税、固定資産税(償却資産))の普及推進に努めます。</li> <li>市民税徴収率向上に向けて、個人市民税の特別徴収を引き続き推進します。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>各税目の適正な課税及び課税客体の把握に努めたが、一部、課税誤りが発生してしまった。課税誤りになったものについては、速やかに修正処理を行った。</li> <li>電子申告については、個人市民税給与支払報告書、法人市民税申告、固定資産税償却資産申告いずれも利用者が拡大したことにより事務効率が向上した。今後も引き続き普及に努める。</li> <li>市民税の徴収率の向上のため、特別徴収の推進に努めた。</li> </ul>	
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
課の人員構成は、年齢が若く、事務処理経験の浅い職員が多い。また、人員の少ない中で膨大な業務を処理しているため、多くの時間外勤務を行っている。業務の見直し等を行い、事務の効率化を図って行く必要がある。					



4. 原因分析・改善策	
(課長) ●個人住民税の事務処理誤りのため、一部、課税誤りが発生した。原因は、職員の確認不足と法令の解釈に誤りがあったためである。課税誤り等の再発防止のため、事務処理におけるチェック体制の強化と職員の専門知識の習熟に努めることにより、適正な市税の賦課を行います。また、業務の見直し等により事務の効率化を図って行きます。	(部長) 賦課誤りをおこさないためのチェック体制を構築し、再発防止に努める。また、人員を含めた業務体制の見直しが必要と考える。

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名(個別事業)		重 プ 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価
1	個人住民税賦課	重無	83303	課税客体に対して適性に課税した割合	%	99.99	100	100	100	現状
2	償却資産評価	重無	83303	償却資産の評価率	%	100	100	100	100	現状
3	固定資産税・都市計画税賦課事業	重無	83303	固定資産税・都市計画税の賦課割合	%	100	100	100	100	現状
4	土地の調査・評価	重無	83303	土地の利用変更(分合筆約1300筆)や所有権移転のあった土地の	%	100	100	100	100	現状
5	法人市民税・たばこ税の賦課・調定	重無	83303	法人市民税の適正課税割合	%	99.9	100	99.9	99.9	現状
6	税制改正事業	重無	83303	改正すべき事項の改正割合	%	100	100	100	100	現状
7	税証明発行業務事業	重無	83303	証明請求者に対する証明書発行割合	%	100	100	100	100	現状
8	軽自動車税の賦課・調定	重無	83303	課税客体に対して適性に課税した割合	%	100	100	100	100	現状
9	家屋の調査・評価	重無	83303	家屋の調査及び評価の進捗率	%	100	100	100	100	現状
10	電子申告サービス事業	重無	83204	実施率	%	13	15	23	153.33	現状



